東方紅魔郷 模倣作品 作品紹介資料

北海道情報専門学校 ゲームクリエイタ科 3年 金盛 翔

製作期間:2か月(23/2/1~23/4/18)

制作人数:1人

制作環境: Unity 2021.1.17f1, VisualStudio, GitHub

目次:

2p : 作品概要

3~5p : アピールポイント

6p : クラスの構成

7p : 未実装点・既知のバグ等

作品概要

・東方紅魔郷とは?

2002年発売。東方Projectの第6弾にあたる作品。

同人サークル"上海アリス幻樂団"制作の弾幕系シューティングゲーム。シンプルなゲーム性ながらレベルデザインと一体となったBGMや演出から今もなお高い評価を受けている。

·制作目的

- ・デザイナー向けのレベルデザイン構築ツールの作成
- ・エディタ拡張とスクリプタブルオブジェクトを用いたコーディングレスな制作基盤の作成
- ・ColliderやRigidBodyを使わない設計による軽量化

→これらによる技術向上



図1.東方紅魔郷パッケージアート https://www16.big.or.jp/~zun/html/th06.htmlより引用

・アピールポイント

・スクリプタブルオブジェクトを用いたコーディングレスな制作基盤 スクリプタブルオブジェクトから弾の軌道、速度、加減速や初速の変化を変更可能に 同様にキャラクターの軌道、速度、弾の撃ち方や撃つタイミングを変更可能に 最小限の当たり判定処理

アピールポイント

1. スクリプタブルオブジェクトから弾の軌道、速度、加減速や初速の変化を変更可能に

エディタ拡張を用いた弾作成ツールの作成を前提に一つの スクリプトですべての弾のバリエーションに対応できるように

Inspectorの煩雑化を避けるため挙動パラメータを別で管理 バリエーションも作りやすくなる

また、こちらでは弾そのものが持つパラメータのみを持っている ため、キャラクター挙動処理との結合を弱めることができます。



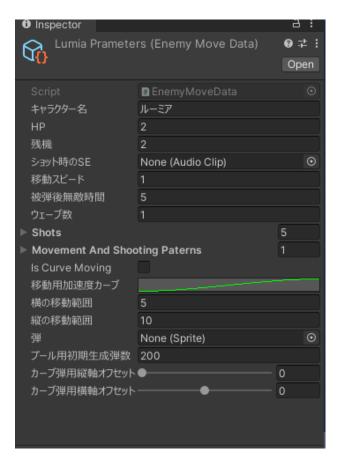
アピールポイント

2. 同様にキャラクターの軌道、速度、弾の撃ち方や撃つタイミングを変更可能に

エディタ拡張を用いたキャラクター作成ツールの作成を前提に一つの スクリプトで挙動バリエーションを作成可能に

こちらでは弾の撃ち方や移動などキャラクターが持つ パラメータのみを持っているため、キャラクター側か らの弾への干渉(結合性)を弱めています。

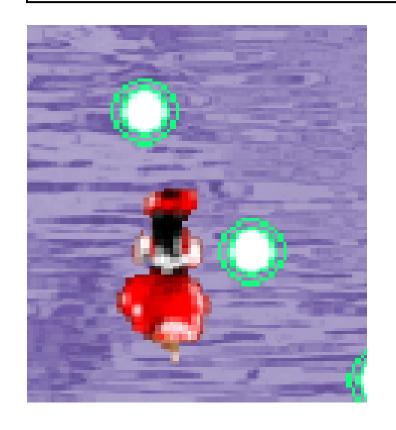


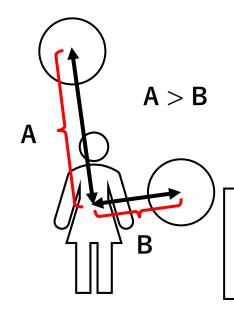


アピールポイント

3.最小限の当たり判定処理

既存のColliderを使わずに当たり判定を作成。 基本的に弾同士がぶつからない「弾幕シューティング」のゲーム性に合わせ処理を最小限に





距離を使った当たり判定を実装し、一番近い弾と のみ衝突判定・処理を行うように

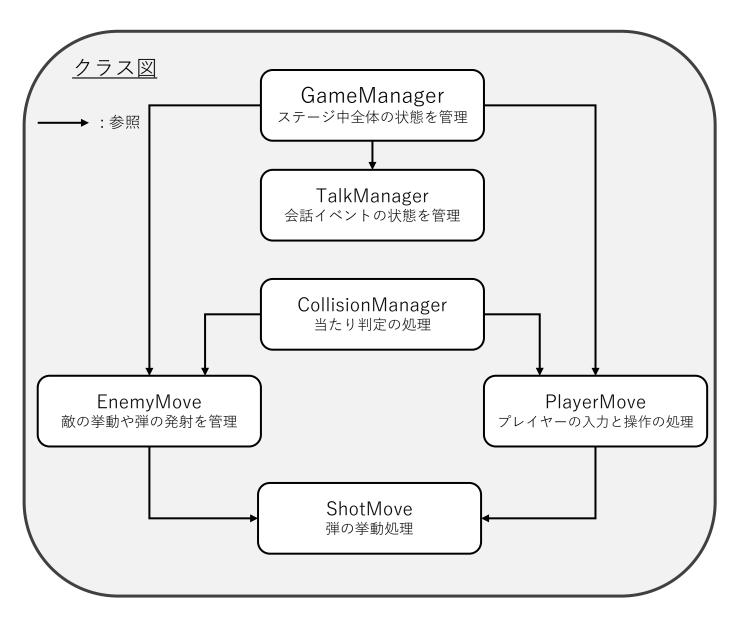
クラスの構成

Unity上にAssetsとして保存可能なスクリプト (スクリプタブルオブジェクト)

PlayerMoveData PlayerMove用のパラメータ

EnemyMoveData EnemyMove用のパラメータ

ShorMoveData ShotMove用のパラメータ



未実装点

- SEやBGM、原作の「スペルカード」(必殺技)システムの実装
- ステージ開始~ボス戦までの道中面
- レーザー弾
- 真円以外の判定の実装(楕円、四角形など)
- エディタ拡張による弾作成・敵挙動作成ツールの作成

既知のバグ

• 戦闘前会話終了時に次のセリフが一瞬見えてしまう

未実装点は多く残っていますが、機能の作成と開発基盤はおおよそ完成させているため、あとはその基盤を使い作成していくだけという状態です。